

第2学年梅組算数科「形をつくろう」指導略案

指導者：小野 哲(T o)・小松浩一(T k)

1. 日 時 平成17年1月18日(火) 9:15~10:05

2. 本時のねらい 色板を使って、いろいろな形を構成することができる。(1/6)

3. 本時の実際

時間	主な学習活動と児童の反応	T o の 支 援	T k の 支 援	センターの先生の支援 (教室後ろ側から授業を見る)
9:15	1. 「さんかく」や「しかく」の形について確認する。 ・指でかく。 ・ノートにフリーハンドでかく。	・これから形の学習をしていくことを知らせる。		
9:30	2. プロローグ(P51)に取り組む。 ・「さんかく」を青, 「しかく」を赤で塗る。 ・見付けたものを紹介し合う。	・P51図を拡大したものを黒板に掲示する。 ・机間巡視をし, 個別に指導する。	・机間巡視をし, 個別に指導する。	
9:40	3. 色板を使って形を作る。 色板をつかって同じ形をつくろう ・色板を使って, 形を構成する。	・問題(シート)を提示する。 ・色板が重なったり, 離れたりしないように指導する。 ・形を構成している色板の枚数を数えてみることを助言する。	・色板が重なったり, 離れたりしないように指導する。 ・形を構成している色板の枚数を数えてみることを助言する。	・できた子どもに対して発展的な問題を提示する。
9:55	4. 学習をふり返る。 ・形をつくるのがおもしろかった。 ・もっとやってみたい。	・取り組みのよさを賞賛する。	・取り組みのよさを賞賛する。	
10:00	5. 教育センターの先生のお話を聞く。			・次時への意欲が高まるような言葉をかける。

第2学年梅組算数科「形をつくろう」指導略案

指導者：小野 哲(T o)・小松浩一(T k)

1. 日 時 平成17年1月18日(火) 9:15～10:05
 2. 本時のねらい 色板を使って、いろいろな形を構成することができる。(2/6)
 3. 本時の実際

時間	主な学習活動と児童の反応	T o の 支 援	T k の 支 援	センターの先生の支援
9:15	1. 本時のめあてを確認する。 色板をつかっていろいろな形を作る	- 色板を使った、自作の形を紹介する。 - 色板を移動操作したときの形の違いを演示で紹介する。 - 色板を重ねたり、離したりしないことを確認する。		(教室後ろ側から授業を見る) ・本時の学習への意欲が高まるような言葉をかける。
9:20	2. 色板を使って、形を構成する。 - 魚を作りたいな。 - 飛行機を作りたいな。	- 十分な数の直角二等辺三角形の色板を用意する。 - 形の組み合わせ方の工夫や、発想のおもしろさを見取り、賞賛する。 - 活動が停滞している子どもには、教科書の例を紹介したり、一緒に作り方を考えたりする。		
9:45	3. 作った形を紹介し合う。 - 作った形を友達に見てもらおう。 - 工夫をみんなに紹介したいな。	- 工夫が見られた子どもを意図的に指名する。 - 子どもの発表を受けて、工夫や気づきを分かりやすく補足する。	書画カメラを操作するとともに、発表の補助をする。	
9:55	4. 学習をふり返る。 - 形をつくるのがおもしろかった。 - もっとやってみたいな。	ふり返りの視点を示したカードを用意する。		
10:00	5. 教育センターの先生のお話を聞く。			本時の学習を意味付けるとともに、次時への意欲が高まるような言葉をかける。

